



見守り活動情報発信について

★自分たちの学校の活動はどうなんだろう？★

鈴川小学校の見守り隊の活動は、平成16年に小学校近くで、中学生が切りつけられるという通り魔事件を契機にスタートしております。父母と教師の会として、毎月学年の日を設け、活動（朝の立哨と下校時の広報）を行っています（1日：1学年、5日：2学年、10日：3学年、15日：4学年、20日：5学年、25日：6学年）。また、生活環境部では、各月の1日には児童達の登校指導を行っています。

★地域の方々の活動★

子ども達の登下校の際には、多くの地域の方々が協力して下さっております。学校として、地域としての全体の組織化が進んでおらず、反省しなければいけないところです。

組織的なところでは、町内会の中の見守り隊が鈴川地区では数ヶ所。また、山形市防犯協会鈴川支部の地域防犯連絡員の方々も下校時には児童の見守り活動を行っていただいております。

★今後のめざすべき道★

地域の方々の活動の把握をし、全体的な組織化が必要と思われませんが、まずは、鈴川小学校の保護者が、今以上に協力し合って、子ども達の安全に寄与していくこと。出来る時に、できる範囲での結構です。みんなで、知恵を出し合い、協力していきましょう。

★やまがたの見守り情報★

山形市教育委員会の子どもの安全情報

山形市教育委員会では、登下校時等の不審者情報などの緊急情報をメールで配信するシステムがあります。詳細は、山形市のホームページを参照して下さい。

やまがた110ネットワーク

警察から、登録者の携帯電話やパソコンの電子メールに安全安心情報を提供するネットワークです。だれでも無料で登録が可能ですが、通信費は利用者負担となっています。様々な情報種別（不審者情報、交通安全情報、防災情報など）や地域を選択し、情報配信の選択ができます。

「専門部だより」などにも、子供たちの登下校時の様子が記載されています。子どもたちの安心安全のため、情報を共有し合って、見守り隊に寄与していきましょう。



見守り隊の腕章は、見守り活動をする際はもちろんです。授業参観等の学校行事や、学年行事の時にも着けていただくようお願いいたします。多くの方が腕章を着けることで、地域における監視の目が増えることにつながり、不審者の近寄りにくい地域作りにつながります。

地域の方より、児童の下校時のマナーや自転車の乗り方について苦情が寄せられています。「石を蹴りながら広がって下校していた」、「山寺街道で自転車で乗っていた」など。児童には学校からご指導をいただいております。犯人探しをするのではなく、それがどのような危険に繋がるのか、ご家庭で話し合ってみましょう。